

報告第7号

2021年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団決算報告書並びに  
2022年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業計画について

地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、2021年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団決算報告書並びに2022年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業計画を別紙のとおり提出する。

令和4年6月8日提出

取手市長 藤井信吾



2021年度

# 事業報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

公益財団法人取手市健康福祉医療事業団

2021年度事業報告  
(2021年4月1日～2022年3月31日)

2021年度事業計画に則り、生活困難者等の方々への施設利用を含め高齢者福祉サービスの向上を中心に、また、取手市域から信頼される高齢者介護ケアサービスの要として、事業を実施してまいりました。

未だに終息の見えない新型コロナウイルスの影響で、一部実施できない事業等もありましたが、感染対策を行った結果として、現在まで感染者の報告はありません。引き続き、安全で安心のできる施設運営を目指してまいります。

なお、事業内容の詳細につきましては、以下のとおり報告いたします。

I 公益事業

1 介護老人保健施設サービスの運営（生活困難者等の方の利用状況）

＜居住費・食費の自己負担限度額のある方利用状況＞

- (1) 生活保護等の方、老齢福祉年金受給者の方で世帯全員が市区町村民税非課税の方 19名／年間実利用者数
- (2) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方 201名／年間実利用者数
- (3) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、上記(1)、(2)に該当しない方 241名／年間実利用者数

2 短期入所療養介護サービス（ショートステイ）の運営（生活困難者等の方の利用状況）

＜居住費・食費の自己負担限度額のある方利用状況＞

- (1) 生活保護等の方、老齢福祉年金受給者の方で世帯全員が市区町村民税非課税の方 3名／年間実利用者数
- (2) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入の合計が80万円以下の方 7名／年間実利用者数
- (3) 世帯全員が市区町村民税非課税の方で、上記(1)、(2)に該当しない方 15名／年間実利用者数

3 事業計画に基づいた入所及び短期入所事業の状況報告

- (1) 入所年間延利用者数 30,362名（1日平均利用者数83.2名）

短期入所年間延利用者数 618名(1日平均利用者数 1.7名)  
平均年齢 入所者86.6歳, 短期入所者85.1歳

(2) 家族会の実施

新型コロナウイルス感染防止により中止

(3) 内部(自己)及び外部(ご利用者様)評価の実施

(緑寿荘ホームページ及び広報誌で公表)

<内部(自己)評価>

- ・2020年度アクシデント発生集計報告

<外部(ご利用者様)評価>

- ・2020年度食事満足度調査集計報告
- ・2020年度通所リハビリテーション満足度調査報告
- ・2020年度苦情クレーム集計報告

(4) リスク管理・感染症対策・事故防止・身体拘束廃止等への対応の実施

毎月第4金曜日に安全・衛生委員会を中心に, 報告に基づいて各事例を多方面から分析検討し, 事故予防対策等の徹底を図りました。

(5) 「食」に関する安心安全サービスの充実

毎月行われる栄養管理会議を中心に検討し, 安心安全な食事を提供しました。

<食事プロジェクト>

- |                      |       |
|----------------------|-------|
| ・毎月のお楽しみ献立(季節行事食を含む) | 月3回実施 |
| ・毎月のイベント             | 月1回実施 |
| ・調理クラブ               | 中止(*) |
| ・外出してのランチ(期間:4月~12月) | 月2回実施 |
| ・お茶会                 | 週1回実施 |
| ・すし祭り                | 中止(*) |

(\*中止については, 新型コロナウイルス感染防止対策のため)

(6) リハビリ専門施設としての更なる充実

在宅復帰施設としての要であるリハビリを下記のとおり実施しました。

①リハビリテーションの実施状況

個々の状態に合わせたリハビリテーション計画に則り, 身体機能の維持向上を目的に下記の内容のリハビリテーションを実施いたしました。

<個別生活動作療法>

関節可動域運動及びポジショニング（姿勢維持のための練習）、起居動作練習、移乗動作練習、歩行練習、トイレ動作練習、床上動作練習、階段（段差）昇降練習

<物理療法（疼痛の緩和）>

ホットパック（湿式・乾式）、マイクロ波、低周波、足浴

<浮腫療法>

リンパマッサージ、メドマー（治療器械）、筋力増強運動（マシンを使用した練習を含む）、足浴

<個別及び集団での認知療法>

リアリティーオリエンテーション（見当識の訓練）、学習療法、回想法、運動療法、リラクゼーション・マッサージ療法、作業療法

<摂食嚥下療法>

直接的嚥下訓練（食物を使った訓練）、間接的訓練（口腔体操（発声練習含む）・アイスマッサージ）

リハビリ実施回数

（対象者：入所、短期入所者）

リハビリ内容	実人数	延実施回数
個別リハビリテーション	110人	9,829回
短期集中リハビリテーション	63人	2,943回
認知症短期集中リハビリテーション	76人	2,426回
短期入所者個別リハビリテーション	27人	276回

②在宅復帰のご利用者様への退所前後訪問の実施

在宅復帰されるご利用者様のご自宅に退所前後に訪問して、快適な生活が営めるように専門職の観点から必要なサービス計画を立案し、実施しました。

<年間在宅復帰件数> 31件（内31件に退所前後訪問を実施）

（7）消防訓練

2021年11月に机上訓練を実施し、12月に総合訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練、夜間想定訓練）を実施しました。

（8）管理業務に関すること

①各設備保守点検（主なもの）

- ・エレベーター保守（遠隔監視：随時、定期：毎月）
- ・電気工作物保守（毎月1回実施）
- ・消防設備点検保守（年1回実施）
- ・その他の設備保守（毎月1回実施）

②各設備法定検査及び報告（主なもの）

- ・エレベーター法定検査
- ・簡易専用水道管理検査（受水槽関係を含む）

#### 4 通所リハビリテーションサービスの運営

##### (1) 生活困難者等の方の利用状況

＜食費の自己負担限度額のある方の利用状況＞

生活保護等の方，老齢福祉年金受給者の方で世帯全員が市区町村民税非課税の方  
24名／年間実利用者数

##### (2) 事業計画に基づいた通所リハビリテーションの状況報告

在宅生活の要である通所リハビリテーションは，他の通所サービスとは異なり，医師・療法士・看護師・介護士等の多職種が個別ケアプランに基づきリハビリテーションを実施しています。また，単にリハビリテーションの提供だけでは通う楽しみも半減してしまいます。そうした観点より，ご利用者様に満足いただけるように各種イベントを開催して，楽しみながらリハビリが行えるサービスの提供に努め，継続したリハビリテーションの効果で身体機能の維持向上に努めてまいりました。

① 年間延利用者数 8,596人 平均年齢 82.3歳

##### ②リハビリテーションの実施状況

個々の状態に合わせたリハビリテーション計画に則り，身体機能の維持向上を目的に下記の内容のリハビリテーションを実施いたしました。

##### ＜個別生活動作療法＞

関節可動域運動及びポジショニング（姿勢維持のための練習），起居動作練習，移乗動作練習，歩行練習，トイレ動作練習，床上動作練習，階段（段差）昇降練習

##### ＜物理療法（疼痛の緩和）＞

ホットパック（湿式・乾式），マイクロ波，低周波，足浴

##### ＜浮腫療法＞

リンパマッサージ，メドマー（治療器械），筋力増強運動（マシンを使用した練習を含む），足浴

##### ＜個別及び集団での認知療法＞

リアリティーオリエンテーション（見当識の訓練），学習療法，回想法，運動療法，リラクゼーション・マッサージ療法，作業療法

リハビリ実施回数 (対象者：通所リハビリ)

リハビリ内容	実人数	延実施回数
個別リハビリテーション	107人	6,907回
短期集中リハビリテーション	32人	573回

認知症短期集中リハビリテーション	1人	9回
------------------	----	----

③各種イベント等

<月例会>

ご利用される皆様に喜んでいただけるイベント等を立案して、通う楽しみを提供してまいりました。

実施月	イベント内容
4月	お花見外出会（中止）
5月	岡堰の鯉のぼり見学会（中止） 菖蒲湯
7月	夏のビンゴ大会
8月	納涼祭
9月	敬老週間
10月	秋の運動会
11月	芋煮会
12月	クリスマス会 年末ビンゴ大会
1月	書初め会
2月	節分
3月	ひな祭り

5 地域包括支援センター事業の運営

取手市内の第2圏域内（稲、野々井、井野台三～五丁目、駒場、新町、寺田、中原町、西、白山、本郷）に居住する高齢者を対象に、以下の事業を実施しました。

(1) 包括的支援事業

①介護予防ケアマネジメント

介護予防ケアプランを作成し、プランに基づき地域支援事業（取手市独自の事業）を行いました。

・介護予防マネジメント（通所型・訪問型）945件（国保連請求数）

・元気ハツラツ教室 1名

（毎月実施予定であったが、12月以外は新型コロナウイルス感染防止対策により中止）

・相談件数 309件

②総合相談・支援

相談対応及び専門的・継続的な相談支援や実施に当たって必要なネットワークの構築、地域の高齢者の状況の実態把握を行いました。

・相談登録者数 2,644名



- ・相談件数 13,190件

### ③権利擁護

地域の民生委員，介護支援専門員などの支援だけでは十分に解決できない問題について，成年後見制度の活用促進，老人福祉施設等への措置の支援，高齢者虐待への対応，困難事例への対応，消費者被害の防止に関する諸制度を活用し，個別及び対策会議を開催して対応しました。

- ・相談件数 962件
- ・成年後見制度市長申立てへの支援 4名
- ・高齢者虐待防止への支援 14名
- ・高齢者虐待に関する会議 29回
- ・成年後見に関する会議 10回
- ・消費生活セミナーの開催（新型コロナウイルス感染防止により中止）

### ④包括的・継続的ケアマネジメント支援

包括的，継続的なケア体制の構築，地域における介護支援専門員のネットワークの構築・活用，介護支援専門員に対する日常的個別指導相談，地域の介護支援専門員が抱える支援困難事例等への指導・助言を行いました。

- ・相談件数 1,667件
- ・困難ケース同行，会議等参加 59回
- ・介護事業所職員との意見交換会（新型コロナウイルス感染防止により中止）
- ・個別事例検討の実施（新型コロナウイルス感染防止により中止）

### ⑤生活支援体制整備事業

地域住民と話し合いを重ね，多様な日常生活上の必要な支援体制の整備強化及び，高齢者の社会参加のための協議会を開催しました。

- ・地域支え合いづくり推進協議会等 4回（内2回はオンラインで開催）
- ・地域住民との話し合い 2回
- ・事業所訪問 16事業所
- ・中原地域づくりアンケート調査を実施

## (2) 介護予防支援業務

介護保険における予防給付の対象となる要支援者が，介護予防サービスを適切に利用することができるように，介護予防サービス計画の作成やサービス等の提供が確保されるように，事業者等の関係機関との連絡調整を行いました。

- ・介護予防マネジメント 1,206件（国保連請求数）

## (3) その他

①高齢者の実態把握に関する事業

事前に把握している圏域にお住まいの高齢者のご自宅に訪問し、実態把握に関する調査を行い、必要に応じて対応を図りました。

- ・対象高齢者数 480名（内訳：独居412名・高齢者世帯68名）

②介護予防に関する普及啓発を行う事業

介護予防に資する基本的な知識を普及啓発するため、パンフレット等の作成及び配布、有識者等による講演会や相談会等の開催など、市が介護予防の普及啓発として効果があると認める事業を行いました。

- ・健康教育 7回（高齢者クラブ・民生委員児童委員協議会等）
- ・げんきサロン，ふれあいサロン，高齢者クラブへの訪問 2回

③介護予防に関する活動を行うボランティア等の人材育成並びに介護予防に資する地域活動を行う組織の育成及び支援を行う事業

- ・認知症サポーター養成講座 1回
- ・認知症についての講話 3回
- ・認知症サポーターステップアップ養成講座（新型コロナウイルス感染防止により中止）
- ・茨城認知症月間で脳活性アート及び関連図書の展示（図書館・ギャラリーロードで展示）

④介護予防に関する事業に係る評価を行う事業及び介護保険法に規定する任意事業

- ・配食サービス実態把握事業 30件

⑤認知症初期集中支援事業

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けられるように、認知症の人やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的とした事業を行いました。

対象者 6名

- ・認知症初期集中支援チーム員会議 12回  
（構成メンバー：医師，保健師，主任介護支援専門員）
- ・チーム医師同行訪問 対応ケース無し
- ・医療機関等への受診同行 6回

⑥地域ケア会議推進事業

- ・地域ケア会議 6回
- ・介護予防普及展開事業地域ケア会議（新型コロナウイルス感染防止により中止）

⑦その他の事業

「新型コロナウイルスの今を共有しよう」WEB研修会を主催し、介護事

業所職員との情報の共有を推進しました。

## 6 職員の処遇改善

### (1) 人事考課

職員がそれぞれ1年間の具体的な業務や、自己啓発に関する目標を上司を交え立案し、期首・期末にそれぞれ面談を行い、目標に対して評価を行いました。

### (2) 職員教育制度の充実

職員教育制度を充実させ、サービス提供者としてふさわしい職員となるための教育プログラムを実施しました。

また、他の先進施設への実務研修や勉強会等の拡充、外部研修会（事例発表）等への参加を通じ、看護・介護・リハビリ等のスタッフ間で技能向上に努めた交流を行いました。

#### <施設内研修（職員対象・勉強会等を含む）>

研修内容	参加人数
職員研修（就業規則，関係法令，倫理規定，処遇改善）	45名
感染対策標準予防策について	35名
ハラスメント研修会（外部講師による）	28名
2021年度介護報酬改定について	38名
新型コロナウイルス感染の知識と対応（外部講師による）	32名
看取りの振り返りを実施するためのガイドライン	19名
災害時対応（BCP計画）について	18名
看取りの振り返りの実際	15名
アクシデント・安全管理・身体拘束について	12名
処遇改善・特定処遇改善・36協定・働き方改革関連について	37名
認知症について（外部講師による）	35名
胃瘻造設利用者の介護	18名
BLS（一次救命処置）研修	中止
更年期障害について	中止

#### <職員外部研修>

研修内容	研修回数等	参加者数
介護保健施設リスクマネージャーオンライン研修	8日間	2名
茨城県看護協会教育オンライン研修	2日間	1名
摂食嚥下障害の基礎知識オンライン研修	5日間	2名
高齢者虐待対応現任者標準オンライン研修	2日間	2名

事業継続計画作成オンライン研修	1日間	1名
リハビリテーションオンライン研修	1日間	1名
介護報酬改定に伴うLIFE関連加算とデータの活用オンライン研修	1日間	2名
介護支援専門員専門オンライン研修	1日間	1名
アドバンスケアプランニングオンライン研修	1日間	1名
茨城県介護老人保健施設協会第29回研究発表会	1日間	2名
令和3年度認知症初期集中支援チーム研修	1日間	1名
令和3年度生活支援コーディネーター研修協議会	1日間	2名

### (3) 健康管理部による健康管理の徹底

介護施設で働く職員環境の改善や職員の健康管理を目的に、下記項目を実施して、職員の健康管理に努めました。

#### ①健康管理活動

- ・定期健康診断

2021年6月～12月に実施（夜勤従事者含む）

- ・産業医による保健指導及び健康相談を毎月第3金曜日に実施しました。
- ・職員ストレスチェックを2021年10月に実施しました。

#### ②教育活動

新型コロナウイルス感染防止のために中止

#### ③健康づくり活動

新型コロナウイルス感染防止のために中止

#### ④サービス向上及び処遇改善会議等

会議等の名称	参加職種	実施状況	会議等の主な内容
管理職戦略会議	施設長，事務長，課長，課長補佐，係長	1回／月	施設運営上の戦略会議
運営委員会	各職種の主任以上及び代表者	1回／月	①業務上の問題点の検討及び改善 ②月例決算状況の把握
安全・衛生委員会	施設長（医師），事務長，看護職，介護職，療法職，支援相談員，管理栄養士，介護支援専門員	1回／月	安全衛生に関する検討会 ①事故防止対策 ②感染症対策 ③身体拘束廃止 ④苦情クレーム対応 ⑤内部・外部評価の実施 ⑥問題点の把握及び改善

職員安全・衛生委員会	産業医, 各係長以上	1回/月	職員の健康管理対策
ターミナルケア委員会	医師, 事務長, 各係長以上及びターミナル委員	随時	ターミナルケアの向上及びターミナルケア対象者への対応に関する会議
新聞広報委員会	施設長, 事務長, 各職種代表者	随時	緑寿荘だより(広報誌)やホームページでの広報活動の企画・原案作成及びホームページの運営
看護介護課会議	①リーダー・主任会議 ②各種委員会会議  ③看護会議 ④栄養管理会議	1回/月 1回/月  1回/月 1回/月	①業務上の問題点の改善要望等の把握 ②リスク・衛生・ケアサービス・レクリエーション・記録等の各グループ担当によるサービス向上を目的とした検討会 ③看護職の業務上の問題点の検討及び改善 ④施設での給食提供に関する改善検討
サービス担当者会議	医師, 事務長, 看護職, 介護職, 療法職, 支援相談員, 管理栄養士, 介護支援専門員	1回/週	①利用予定者の入所判定・退所判定 ②入所者の定期的なケアサービスの検討
ベッドコントロール会議	各職種代表者	1回/週	ご利用予定者様のベッドコントロール会議
通所事業所会議	①担当者会議  ②業務会議 ③運営会議	随時  1回/隔週 1回/月	①ご利用者様へのサービス提供内容を確認するため, ご本人・ご家族・担当ケアマネージャー等が集まり適切なサービスを提供しているか確認するもの ②通所業務のサービス向上を目的に行うもの ③利用率の向上を図るための運営会議

	④ケア会議 ⑤運転会議	1回/週 1回/月	④ご利用者様のケアプランの見直し等を行うもの ⑤送迎を無事故で行うための安全確認会議
地域包括支援センター月例会議	センター長，センター職員	1回/月	毎月の事業の進捗状況の確認及び翌月の事業の計画
居宅介護支援事業所月例会議	管理者，主任介護支援専門員，介護支援専門員	1回/月	①業務状況の確認 ②毎月の給付管理状況の確認及びご利用者様のケアプランの確認

7 広報誌「緑寿荘だより」内容及び内部（自己）・外部（ご利用者様）評価の公開

発行月	主な内容	発行部数
春号 (4月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度緑寿荘の取組み</li> <li>・2021年介護報酬改正のポイント</li> <li>・2020年度アクシデント発生状況（内部評価）</li> <li>・2020年度通所リハビリ満足度調査集計報告（外部評価）</li> <li>・寄付金報告</li> </ul>	500部
夏号 (8月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスワクチン接種状況報告</li> <li>・緑寿荘からの転院症例報告</li> <li>・2020年度苦情クレーム集計報告（外部評価）</li> <li>・2020年度食事に関するアンケート集計報告（外部評価）</li> <li>・新人職員紹介</li> <li>・寄付金報告</li> </ul>	500部
新春号 (1月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長新年挨拶及び抱負</li> <li>・健康的な口腔環境を目指して</li> <li>・2020年度アクシデント発生集計報告（内部評価）</li> <li>・新規入所，短期入所相談紹介実績報告</li> <li>・コロナ禍における施設行事の取組み報告</li> <li>・寄付金報告</li> </ul>	500部

8 高齢者の公衆衛生に関する指導相談事業等

(1) 「緑寿荘セミナー」の開催

新型コロナウイルス感染防止のために中止

(2) 「元気ハツラツ教室（運動機能維持向上教室）」の開催

毎月実施予定であったが、12月以外は新型コロナウイルス感染防止対策により中止

- (3) 「認知症予防セミナー」の開催  
新型コロナウイルス感染防止のために中止
- (4) 生涯学習出前講座  
新型コロナウイルス感染防止のために中止

## II その他の事業

### 居宅介護支援事業

高齢者が可能な限り居宅において、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮して、支援を行ってまいりました。

- (1) 多様化する居宅介護支援事業所としての各種対応
  - ① 高齢者福祉サービスの相談窓口として、各種サービスの紹介・取次ぎ申請代行等を行ってまいりました。
  - ② 毎週水曜日に各介護支援専門員のケース情報を共有し、いつでもバックアップを行えるチームケアの体制を構築してまいりました。
  - ③ 24時間の相談体制により、ご利用者様が安心して在宅での生活が継続できるようにしてまいりました。
- (2) 多様なニーズを持つご利用者様に対応できる介護支援専門員の育成
  - ① 計画的な事業所内研修の実施により、個々の知識と援助技術を深めてまいりました。
  - ② 各種研修会等へ積極的に参加し、地域の介護支援情報の把握・介護保険制度の変化等の情報を収集し、適切な援助を行えるようにしてまいりました。

## III 理事会、評議員会等に関すること

会議名	日時	場所等	協議事項
監査	R3.5.12 PM2:00より	緑寿荘第2厚生室	○ 2020年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団決算監査を実施
理事会 (第1回)	R3.5.12 PM7:00より	緑寿荘第2厚生室	○ 2020年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業報告及び決算書類等の承認について(原案可決) ○ 2021年度第1回評議員会の開催について(原案可決)

			<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理事及び監事の任期満了について（報告）</li> <li>○ 評議員の任期満了について（報告）</li> <li>○ 第2回理事会の開催について（報告）</li> </ul>
理事会 （第2回）	R3. 5. 31	議決の省略	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理事長の選出について（藤井 信吾を理事長に選任）</li> <li>○ 常務理事の選出について（許 表勝を常務理事に選任）</li> </ul>
理事会 （第3回）	R3. 11. 29	緑寿荘会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2021年度半期の決算状況について（報告）</li> </ul>
理事会 （第4回）	R4. 3. 24 PM7:00 より	緑寿荘会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2022年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業計画について（原案可決）</li> <li>○ 2022年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について（原案可決）</li> <li>○ 2021年度第2回評議員会の開催について（原案可決）</li> </ul>
評議員会 （第1回）	R3. 5. 27	緑寿荘第2厚生室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2020年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業報告について（報告）</li> <li>○ 2020年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団決算書類等の承認について（原案可決）</li> <li>○ 理事及び監事の任期満了について（報告）</li> <li>○ 理事及び監事の選任について（原案可決）</li> <li>○ 評議員の任期満了について（報告）</li> <li>○ 評議員の選任について（原案可決）</li> </ul>
評議員会 （第2回）	R4. 3. 28	議決の省略	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2022年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業計画の承認について（原案可決）</li> <li>○ 2022年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認について（原案可決）</li> <li>○ 評議員の辞任について（報告）</li> <li>○ 評議員の選任について（原案可決）</li> </ul>

#### IV 会計に関すること



<介護老人保健施設会計>

建物更新及び設備の維持のための財源の積立て及び管理

<地域包括支援センター会計>

地域包括支援センターに関する会計管理

<居宅介護支援会計>

居宅介護支援事業所に関する会計管理

<法人会計>

理事会，評議員会，公益法人の運営管理

## 2021年度緑寿荘利用状況

月	利用形態	運営日数	延べ利用者数	日平均利用者数	入所者数	退所者数	通所(平日)稼働率	通所(土)稼働率	入所稼働率(短期舎)	在宅復帰率	入所の平均年齢	利用者内訳							
												取手市民			その他				
												男	女	計	%	男	女	計	%
4月	入所	30	2,381	79.4	10	7						16	55	71	79.8%	3	15	18	20.2%
	シヨート	30	20	0.7	8	8	63.6%	53.8%	80.0%	14.3%	86.8	0	5	5	83.3%	0	1	1	16.7%
	通所(平日)	22	700	31.8								28	48	76	92.7%	2	4	6	7.3%
	通所(土)	4	43	10.8								44	108	152	85.9%	5	20	25	14.1%
	合計	31	2,531	81.6	9	4	62.4%	56.0%	83.3%	75.0%	86.7	18	53	71	80.7%	4	13	17	19.3%
5月	シヨート	31	51	1.6	29	24						4	10	14	77.8%	1	3	4	22.2%
	通所(平日)	21	655	31.2			61.6%	56.3%	83.7%	25.0%	86.2	24	42	66	94.3%	1	3	4	5.7%
	通所(土)	5	56	11.2								46	105	151	85.8%	6	19	25	14.2%
	合計	30	2,457	81.9	7	8	63.5%	70.0%	87.5%	40.0%	86.3	19	56	75	83.3%	2	13	15	16.7%
	入所	30	54	1.8	28	30						5	14	19	90.5%	1	1	2	9.5%
6月	通所(平日)	22	678	30.8			63.3%	65.0%	84.7%	0.0%	85.9	24	39	63	94.0%	1	3	4	6.0%
	通所(土)	4	45	11.3								48	109	157	88.2%	4	17	21	11.8%
	合計	31	2,590	83.5	6	4						20	54	74	84.1%	1	13	14	15.9%
	入所	31	36	1.2	8	9						1	6	7	87.5%	0	1	1	12.5%
	シヨート	22	698	31.7			63.3%	70.0%	87.5%	40.0%	86.3	28	47	75	92.6%	2	4	6	7.4%
7月	通所(土)	5	65	13.0								49	107	156	88.1%	3	18	21	11.9%
	合計	31	2,652	85.5	8	5	63.3%	63.3%	87.5%	40.0%	86.3	20	54	74	82.2%	2	14	16	17.8%
	入所	31	62	2.0	15	14						1	9	10	83.3%	0	2	2	16.7%
	シヨート	22	696	31.6			63.3%	70.0%	87.5%	40.0%	86.3	29	48	77	93.9%	2	3	5	6.1%
	通所(平日)	4	56	14.0								50	111	161	87.5%	4	19	23	12.5%
8月	合計	30	2,581	86.0	7	8						19	56	75	81.5%	2	15	17	18.5%
	入所	30	45	1.5	8	10						1	5	6	85.7%	0	1	1	14.3%
	シヨート	22	687	31.2			62.5%	61.3%	87.5%	50.0%	86.4	30	49	79	94.0%	2	3	5	6.0%
	通所(平日)	4	49	12.3								50	110	160	87.4%	4	19	23	12.6%
	通所(土)	4	49	12.3								19	53	72	80.9%	3	14	17	19.1%
9月	合計	31	2,565	82.7	6	6						2	5	7	77.8%	0	2	2	22.2%
	入所	31	42	1.4	14	12						28	51	79	96.3%	1	2	3	3.7%
	シヨート	21	690	32.9			65.7%	54.0%	84.1%	50.0%	86.6	49	109	158	87.8%	4	18	22	12.2%
	通所(平日)	5	54	10.8															
	通所(土)	5	54	10.8															
10月	合計	31	2,565	82.7	6	6						49	109	158	87.8%	4	18	22	12.2%
	入所	31	42	1.4	14	12													
	シヨート	21	690	32.9			65.7%	54.0%	84.1%	50.0%	86.6								
	通所(平日)	5	54	10.8															
	通所(土)	5	54	10.8															

## 2021年度緑寿荘利用状況

月	利用形態	運営日数	延べ利用者数	日平均利用者数	入所者数	退所者数	通所(平日)稼働率	通所(土)稼働率	入所稼働率(短期含)	在宅復帰率	入所の平均年齢	利用者内訳							
												取手市民			その他				
												男	女	計	%	男	女	計	%
11月	入所	30	2,451	81.7	6	11						16	53	69	79.3%	3	15	18	20.7%
	シヨート	30	67	2.2	24	23	63.7%	60.0%	83.9%	63.6%	87.1	4	10	14	93.3%	0	1	1	6.7%
	通所(平日)	22	701	31.9								31	48	79	96.3%	1	2	3	3.7%
	通所(土)	4	48	12.0								51	111	162	88.0%	4	18	22	12.0%
	合計	31	2,388	77.0	10	6						18	48	66	80.5%	2	14	16	19.5%
12月	シヨート	31	107	3.5	23	22	62.3%	53.8%	80.5%	50.0%	87.4	1	10	11	78.6%	1	2	3	21.4%
	通所(平日)	23	716	31.1								30	47	77	96.3%	1	2	3	3.8%
	通所(土)	4	43	10.8								49	105	154	87.5%	4	18	22	12.5%
	合計	31	2,596	83.7	11	3						20	53	73	80.2%	4	14	18	19.8%
	入所	31	81	2.6	16	20	59.6%	53.8%	86.4%	66.7%	86.9	2	9	11	91.7%	0	1	1	8.3%
1月	通所(平日)	19	566	29.8								27	44	71	95.9%	1	2	3	4.1%
	通所(土)	4	43	10.8								49	106	155	87.6%	5	17	22	12.4%
	合計	28	2,448	87.4	5	3						20	53	73	80.2%	4	14	18	19.8%
	入所	28	16	0.6	7	6	59.2%	53.8%	88.0%	33.3%	86.8	3	2	5	83.3%	0	1	1	16.7%
	シヨート	19	562	29.6								28	48	76	96.2%	1	2	3	3.8%
2月	通所(土)	4	43	10.8								51	103	154	87.5%	5	17	22	12.5%
	合計	31	2,722	87.8	3	3						19	54	73	81.1%	3	14	17	18.9%
	入所	31	37	1.2	8	7	57.6%	50.0%	89.0%	100.0%	86.8	2	3	5	71.4%	1	1	2	28.6%
	シヨート	23	662	28.8								28	46	74	96.1%	1	2	3	3.9%
	通所(平日)	4	40	10.0								49	103	152	87.4%	5	17	22	12.6%
3月	通所(土)	4	40	10.0								224	642	866		33	168	201	
	合計	365	30,362		88	68						26	88	114		4	17	21	
	入所	365	618		188	185						335	557	892		16	32	48	
	シヨート	258	8,011									585	1287	1872	87.4%	53	217	270	12.6%
	通所(平日)	51	585									18.7	53.5	72.2	81.2%	2.8	14.0	16.8	18.8%
年間延べ数	通所(土)	30.4	2,530.2	83.2	7.3	5.7						2.2	7.3	9.5	84.4%	0.3	1.4	1.8	15.6%
	合計	30.4	51.5	1.7	15.7	15.4	62.1%	57.3%	84.9%	45.6%	86.7	27.9	46.4	74.3	94.9%	1.3	2.7	4.0	5.1%
	入所	21.5	667.6	31.1								48.8	107.3	156.0	87.4%	4.4	18.1	22.5	12.6%
	シヨート	4.3	48.8	11.5															
	通所(平日)																		
年間平均	通所(土)																		
	合計																		
	入所																		
	シヨート																		
	通所(平日)																		

2021年度 居宅介護支援事業所緑寿荘 相談実績及び介護保険利用者実績 2022年3月末日現在 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	206	209	199	197	216	195	189	190	192	178	171	199	2,341
来所	5	4	6	4	6	4	5	3	1	4	3	6	51
電話	168	144	163	141	165	174	135	136	126	122	114	182	1,770
その他	25	22	29	24	26	31	20	17	20	24	26	15	279
合計	404	379	397	366	413	404	349	346	339	328	314	402	4,441
支援1	20	19	19	19	19	18	18	19	19	18	18	18	224
支援2	22	22	21	22	21	22	21	22	22	20	21	22	258
事業対象者	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	26
計	45	44	42	43	42	42	41	43	43	40	41	42	508
介護度1	78	79	80	78	80	79	80	78	75	75	74	74	930
介護度2	47	48	48	48	46	45	43	42	41	41	38	38	525
介護度3	20	19	17	19	20	19	21	25	23	23	24	23	253
介護度4	1	3	4	3	4	5	4	6	6	5	3	4	48
介護度5	5	5	4	4	4	3	3	3	4	2	3	4	44
計	151	154	153	152	154	151	151	154	149	146	142	143	1,800
合計	196	198	195	195	196	193	192	197	192	186	183	185	2,308



## 2021年度 地域包括支援センター相談登録者数

(単位:人)

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前月登録数	2,595	2,443	2,440	2,591	2,590	2,586	2,596	2,626	2,640	2,665	2,672	2,677
新規相談者数	23	24	160	17	18	22	45	26	38	24	29	20
終了者	175	27	9	18	22	12	15	12	13	17	24	53
登録者合計	2,443	2,440	2,591	2,590	2,586	2,596	2,626	2,640	2,665	2,672	2,677	2,644

## 2021年度 地域包括支援センター研修実績

(単位:回)

研修内容	参加回数
地域ケアシステム関係	14
認知症関係	14
権利擁護関係	10
介護保険・福祉制度関係	14
ケアマネジメント等関係	15
その他(感染症等)	14
合計	81

2021年度

# 決算報告書

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月31日

公益財団法人取手市健康福祉医療事業団

介護老人保健施設会計  
地域包括支援センター会計  
居宅介護支援事業所会計  
法人会 会計

**貸借対照表**  
2022年3月31日現在  
(総括表)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金	538,533	536,122	2,411
普通預貯金	90,488,764	73,856,684	16,632,080
定期預貯金	25,558,178	25,558,178	0
立替金	553,942	530,218	23,724
医業未収金	89,353,836	83,744,661	5,609,175
未収金	7,968,760	7,861,635	107,125
貯蔵品	29,000	0	29,000
貸倒引当金	△ 527,945	△ 501,382	△ 26,563
他会計へ配賦	91,474,676	59,753,446	31,721,230
流動資産合計	305,437,744	251,339,562	54,098,182
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
基本財産引当預貯金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
<b>(2) 特定資産</b>			
建物更新引当預貯金	394,211,176	391,731,176	2,480,000
建物設備維持引当預貯金	123,454,898	121,736,898	1,718,000
退職給付引当預貯金	20,031,550	20,030,944	606
建物	917,980,699	948,676,323	△ 30,695,624
特定資産合計	1,455,678,323	1,482,175,341	△ 26,497,018
<b>(3) その他の固定資産</b>			
構築物	1,358,777	1,626,077	△ 267,300
什器備品	2,681,804	2,567,620	114,184
車両	2,784,006	5,462,480	△ 2,678,474
医療用器械	18,901,893	18,270,544	631,349
その他の器械	110,445	256,521	△ 146,076
施設利用権	332,428	415,535	△ 83,107
ソフトウェア	111,601	206,968	△ 95,367
長期医業未収金	232,461	0	232,461
長期貸付金	118,000	164,186	△ 46,186
その他の固定資産合計	26,631,415	28,969,931	△ 2,338,516
固定資産合計	1,517,309,738	1,546,145,272	△ 28,835,534
<b>資産合計</b>	1,822,747,482	1,797,484,834	25,262,648
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	36,922,136	25,011,780	11,910,356
賞与引当金	26,018,852	24,769,940	1,248,912
職員預り金	2,472,951	1,696,209	776,742
法人税等充当金	242,700	297,000	△ 54,300
他会計から配賦	91,474,676	59,753,446	31,721,230
流動負債合計	157,131,315	111,528,375	45,602,940
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	113,417,708	96,929,839	16,487,869
固定負債合計	113,417,708	96,929,839	16,487,869
<b>負債合計</b>	270,549,023	208,458,214	62,090,809
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			



**貸借対照表**  
2022年3月31日現在  
(総括表)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
地方公共団体補助金	266,009,039	278,799,549	△ 12,790,510
寄付金	35,000,000	35,000,000	0
指定正味財産合計	301,009,039	313,799,549	△ 12,790,510
(うち基本財産への充当額)	(35,000,000)	(35,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(266,009,039)	(278,799,549)	(△12,790,510)
2. 一般正味財産	1,251,189,420	1,275,227,071	△ 24,037,651
(うち特定資産への充当額)	(1,189,669,284)	(1,203,375,792)	(△13,706,508)
一般正味財産合計	1,251,189,420	1,275,227,071	△ 24,037,651
正味財産合計	1,552,198,459	1,589,026,620	△ 36,828,161
負債及び正味財産合計	1,822,747,482	1,797,484,834	25,262,648

# 貸借対照表(内訳表)

2022年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	介護老人保健 施設 会計	地域包括支援 センター 会計	収 益 事 業	そ の 他 事 業			
				居宅介護支援 事業所 会計			
<b>I 資産の部</b>							
1. 流動資産							
現金	424,555	113,978	0	0	0	0	538,533
普通預貯金	38,806,709	2,857,999	0	17,787,256	31,036,800	0	90,488,764
定期預貯金	25,558,178	0	0	0	0	0	25,558,178
立替金	10,759,879	0	0	0	0	△ 10,205,937	553,942
医業未収金	84,606,664	0	0	4,747,172	0	0	89,353,836
未収金	0	7,390,648	0	578,112	0	0	7,968,760
貯蔵品	29,000	0	0	0	0	0	29,000
短期貸付金	19,489,612	0	0	0	0	△ 19,489,612	0
貸倒引当金	△ 527,945	0	0	0	0	0	△ 527,945
他会計へ配賦	65,786,285	23,805,569	0	1,829,791	53,031	0	91,474,676
流動資産合計	244,932,937	34,168,194	0	24,942,331	31,089,831	△ 29,695,549	305,437,744
2. 固定資産							
(1)基本財産							
基本財産引当預貯金	35,000,000	0	0	0	0	0	35,000,000
基本財産合計	35,000,000	0	0	0	0	0	35,000,000
(2)特定資産							
建物更新引当預貯金	378,442,729	0	0	15,374,236	394,211	0	394,211,176
建物設備維持引当預貯金	123,454,898	0	0	0	0	0	123,454,898
退職給付引当預貯金	20,031,550	0	0	0	0	0	20,031,550
建物	881,261,471	0	0	35,801,247	917,981	0	917,980,699
特定資産合計	1,403,190,648	0	0	51,175,483	1,312,192	0	1,455,678,323
(3)その他の固定資産							
構築物	1,304,426	0	0	52,992	1,359	0	1,358,777
什器備品	2,643,135	1	0	38,668	0	0	2,681,804
車両	2,784,005	0	0	1	0	0	2,784,006
医療用器械	18,901,893	0	0	0	0	0	18,901,893
その他の器械	110,445	0	0	0	0	0	110,445
施設利用権	332,428	0	0	0	0	0	332,428
ソフトウェア	111,601	0	0	0	0	0	111,601
長期医業未収金	232,461	0	0	0	0	0	232,461
長期貸付金	118,000	0	0	0	0	0	118,000
その他の固定資産合計	26,538,394	1	0	91,661	1,359	0	26,631,415
固定資産合計	1,464,729,042	1	0	51,267,144	1,313,551	0	1,517,309,738
資産合計	1,709,661,979	34,168,195	0	76,209,475	32,403,382	△ 29,695,549	1,822,747,482
<b>II 負債の部</b>							
1. 流動負債							
未払金	34,042,553	12,613,242	0	459,402	12,876	△ 10,205,937	36,922,136
賞与引当金	22,419,504	1,787,372	0	1,792,832	19,144	0	26,018,852
職員預り金	2,465,871	0	0	0	7,080	0	2,472,951
短期借入金	0	0	0	15,164,081	4,325,531	△ 19,489,612	0
法人税等充当金	0	0	0	242,700	0	0	242,700
他会計から配賦	25,804,257	25,354,262	0	38,505,980	1,810,177	0	91,474,676
流動負債合計	84,732,185	39,754,876	0	56,164,995	6,174,808	△ 29,695,549	157,131,315
2. 固定負債							
退職給付引当金	110,535,294	2,625,600	0	0	256,814	0	113,417,708
固定負債合計	110,535,294	2,625,600	0	0	256,814	0	113,417,708
負債合計	195,267,479	42,380,476	0	56,164,995	6,431,622	△ 29,695,549	270,549,023
<b>III 正味財産の部</b>							
1. 指定正味財産							
地方公共団体補助金	266,009,039	0	0	0	0	0	266,009,039
寄付金	35,000,000	0	0	0	0	0	35,000,000
指定正味財産合計	301,009,039	0	0	0	0	0	301,009,039
(うち基本財産への充当額)	(35,000,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(35,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(266,009,039)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(266,009,039)

## 貸借対照表(内訳表)

2022年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	介護老人保健 施設 会計	地域包括支援 センター会計	収 益 事 業	そ の 他 事 業			
			居 宅 介 護 支 援 事 業 所 会 計				
2. 一般正味財産 (うち特定資産への充当額)	1,213,385,461	△ 8,212,281	0	20,044,480	25,971,760	0	1,251,189,420
	(1,189,669,284)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1,189,669,284)
一般正味財産合計	1,213,385,461	△ 8,212,281	0	20,044,480	25,971,760	0	1,251,189,420
正味財産合計	1,514,394,500	△ 8,212,281	0	20,044,480	25,971,760	0	1,552,198,459
負債及び正味財産合計	1,709,661,979	34,168,195	0	76,209,475	32,403,382	△ 29,695,549	1,822,747,482

# 正味財産増減計算書

( 総 括 表 )

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	700	3,503	△ 2,803
基本財産利息	700	3,503	△ 2,803
特定資産運用益	21,657	53,444	△ 31,787
事業収益	615,795,675	592,518,877	23,276,798
介護保健施設介護料収益	384,738,854	365,945,987	18,792,867
施設介護報酬収益	341,126,598	324,346,166	16,780,432
施設利用者負担金収益	43,612,256	41,599,821	2,012,435
居宅介護料収益	101,099,721	102,370,307	△ 1,270,586
居宅介護報酬収益	89,279,103	90,859,101	△ 1,579,998
居宅利用者負担金収益	11,820,618	11,511,206	309,412
居宅介護支援料収益	29,952,576	29,939,694	12,882
介護予防収益	744,898	586,413	158,485
利用者等利用料収益	99,259,626	93,676,476	5,583,150
介護保険施設利用料収益	20,868,793	20,362,950	505,843
居宅介護サービス利用料収益	2,967,593	3,126,468	△ 158,875
その他の利用料収益	395,000	283,500	111,500
食費収益	47,367,269	42,654,768	4,712,501
居住費収益	27,660,971	27,248,790	412,181
受取補助金等	43,024,486	47,166,053	△ 4,141,567
業務委託金	30,233,976	30,308,997	△ 75,021
助成金	0	4,066,546	△ 4,066,546
受取補助金振替額	12,790,510	12,790,510	0
雑収益	2,476,403	1,018,830	1,457,573
受取利息収益	2,257	3,280	△ 1,023
雑収益	2,474,146	1,015,550	1,458,596
<b>経常収益計(A)</b>	<b>661,318,921</b>	<b>640,760,707</b>	<b>20,558,214</b>
(2) 経常費用			
事業費	683,723,935	698,187,775	△ 14,463,840
役員報酬	360,000	360,000	0
給与手当	311,364,995	330,911,963	△ 19,546,968
臨時雇賃金	62,035,501	60,848,308	1,187,193
退職給付費用	36,883,172	25,093,568	11,789,604
法定福利費	54,711,375	56,845,324	△ 2,133,949
医薬品費	6,047,450	4,694,457	1,352,993
施設療養材料費	1,109,629	741,892	367,737
その他の材料費	11,112,274	10,135,666	976,608
介護給付費減免	8,360,773	9,890,221	△ 1,529,448
施設消耗器具備品費	1,976,722	660,326	1,316,396
福利厚生費	1,567,294	1,727,886	△ 160,592
旅費交通費	67,010	86,220	△ 19,210
職員被服費	361,663	700,904	△ 339,241
通信費	1,637,357	1,720,529	△ 83,172
消耗品費	6,482,849	9,450,932	△ 2,968,083
消耗器具備品費	778,639	2,258,494	△ 1,479,855
会議費	18,525	83,248	△ 64,723
車両費	2,330,251	1,724,079	606,172
接待交際費	0	2,268	△ 2,268
光熱水費	24,514,129	22,908,031	1,606,098
修繕費	4,391,346	4,201,829	189,517
印刷製本費	136,510	143,110	△ 6,600
賃借料	17,517,013	17,569,874	△ 52,861
保険料	1,453,184	1,240,706	212,478
租税公課	272,370	191,650	80,720
雑費	1,508,780	7,602,452	△ 6,093,672
委託費	72,531,935	71,964,605	567,330
研修費	345,840	147,056	198,784
減価償却費	53,656,600	54,283,024	△ 626,424
雑損	164,186	1,810	162,376
貸倒引当金繰入	527,945	501,382	26,563
貸倒引当金戻入	△ 501,382	△ 504,039	2,657
管理費	1,389,935	1,390,860	△ 925
役員報酬	165,000	90,000	75,000
給与手当	140,718	134,244	6,474
退職給付費用	34,697	13,652	21,045
法定福利費	19,225	20,089	△ 864
旅費交通費	48,000	21,000	27,000
通信費	5,550	0	5,550
光熱水費	23,873	22,252	1,621
修繕費	2,537	2,281	256
保険料	426	404	22

# 正味財産増減計算書

( 総 括 表 )

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
租税公課	300	1,100	△ 800
雑費	0	0	0
委託費	457,468	457,468	0
会議費	32,314	16,500	15,814
接待交際費	93,464	179,678	△ 86,214
諸会費	320,000	386,000	△ 66,000
減価償却費	46,363	46,192	171
経常費用計(B)	685,113,870	699,578,635	△ 14,464,765
当期経常増減額(A-B)	△ 23,794,949	△ 58,817,928	35,022,979
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	2	4	△ 2
固定資産除去損	2	4	△ 2
他会計振替額	0	0	0
法人税等充当額	242,700	297,000	△ 54,300
当期一般正味財産増減額	△ 24,037,651	△ 59,114,932	35,077,281
一般正味財産期首残高	1,275,227,071	1,334,342,003	△ 59,114,932
一般正味財産期末残高	1,251,189,420	1,275,227,071	△ 24,037,651
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 12,790,510	△ 12,790,510	0
当期指定正味財産増減額	△ 12,790,510	△ 12,790,510	0
指定正味財産期首残高	313,799,549	326,590,059	△ 12,790,510
指定正味財産期末残高	301,009,039	313,799,549	△ 12,790,510
III 正味財産期末残高	1,552,198,459	1,589,026,620	△ 36,828,161

正味財産増減計算書(内訳表)

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

科	目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
		介護老人保健施設会計	地域包括支援センター会計	収益事業	その他事業			
					居宅介護支援事業所会計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	700	0	700	
基本財産利息	0	0	0	0	700	0	700	
特定資産運用益	21,657	0	0	0	0	0	21,657	
事業収益	585,098,201	744,898	0	29,952,576	0	0	615,795,675	
介護保健施設介護料収益	384,738,854	0	0	0	0	0	384,738,854	
施設介護報酬収益	341,126,598	0	0	0	0	0	341,126,598	
施設利用者負担金収益	43,612,256	0	0	0	0	0	43,612,256	
居宅介護料収益	101,099,721	0	0	0	0	0	101,099,721	
居宅介護報酬収益	89,279,103	0	0	0	0	0	89,279,103	
居宅利用者負担金収益	11,820,618	0	0	0	0	0	11,820,618	
居宅介護支援料収益	0	0	0	29,952,576	0	0	29,952,576	
介護予防収益	0	744,898	0	0	0	0	744,898	
利用者等利用料収益	99,259,626	0	0	0	0	0	99,259,626	
介護保険施設利用料収益	20,868,793	0	0	0	0	0	20,868,793	
居宅介護サービス利用料収益	2,967,593	0	0	0	0	0	2,967,593	
その他の利用料収益	395,000	0	0	0	0	0	395,000	
食費収益	47,367,269	0	0	0	0	0	47,367,269	
居住費収益	27,660,971	0	0	0	0	0	27,660,971	
受取補助金等	12,792,510	27,800,500	0	2,431,476	0	0	43,024,486	
業務委託金	2,000	27,800,500	0	2,431,476	0	0	30,233,976	
助成金	0	0	0	0	0	0	0	
受取地方補助金	0	0	0	0	0	0	0	
受取補助金振替額	12,790,510	0	0	0	0	0	12,790,510	
雑収益	2,185,553	26	0	80,824	210,000	0	2,476,403	
受取利息収益	2,207	26	0	24	0	0	2,257	
雑収益	2,183,346	0	0	80,800	210,000	0	2,474,146	
経常収益計(A)	600,097,921	28,545,424	0	32,464,876	210,700	0	661,318,921	
(2) 経常費用								
事業費	624,893,316	28,208,665	0	30,621,954	0	0	683,723,935	
役員報酬	349,200	5,400	0	5,400	0	0	360,000	
給与手当	277,438,319	16,343,237	0	17,583,439	0	0	311,364,995	
臨時雇賃金	54,889,031	3,805,085	0	3,341,385	0	0	62,035,501	
退職給付費用	36,029,722	373,450	0	480,000	0	0	36,883,172	
法定福利費	49,368,951	2,385,619	0	2,956,805	0	0	54,711,375	
医薬品費	6,047,450	0	0	0	0	0	6,047,450	
施設療養材料費	1,109,629	0	0	0	0	0	1,109,629	
その他の材料費	11,112,274	0	0	0	0	0	11,112,274	
介護給付費減免	8,360,773	0	0	0	0	0	8,360,773	
施設消耗器具備品費	1,976,722	0	0	0	0	0	1,976,722	
福利厚生費	1,296,822	138,537	0	131,935	0	0	1,567,294	
旅費交通費	67,010	0	0	0	0	0	67,010	
職員被服費	348,888	7,875	0	4,900	0	0	361,663	
通信費	947,086	351,565	0	338,706	0	0	1,637,357	
消耗品費	5,814,775	570,933	0	97,141	0	0	6,482,849	
消耗器具備品費	666,637	92,002	0	20,000	0	0	778,639	
会議費	13,090	5,435	0	0	0	0	18,525	
車両費	1,964,725	102,759	0	262,767	0	0	2,330,251	
接待交際費	0	0	0	0	0	0	0	
光熱水費	22,983,036	600,000	0	931,093	0	0	24,514,129	
修繕費	3,969,955	8,225	0	413,166	0	0	4,391,346	
印刷製本費	136,510	0	0	0	0	0	136,510	
賃借料	12,909,805	2,995,812	0	1,611,396	0	0	17,517,013	
保険料	1,082,000	161,760	0	209,424	0	0	1,453,184	
租税公課	177,970	21,400	0	73,000	0	0	272,370	
雑費	1,419,285	85,835	0	3,660	0	0	1,508,780	
委託費	72,160,824	75,194	0	295,917	0	0	72,531,935	
研修費	252,298	78,542	0	15,000	0	0	345,840	
減価償却費	51,809,780	0	0	1,846,820	0	0	53,656,600	
雑損	164,186	0	0	0	0	0	164,186	
貸倒引当金繰入	527,945	0	0	0	0	0	527,945	
貸倒引当金戻入	△ 501,382	0	0	0	0	0	△ 501,382	
管理費	0	0	0	0	1,389,935	0	1,389,935	
役員報酬	0	0	0	0	165,000	0	165,000	
給与手当	0	0	0	0	140,718	0	140,718	
退職給付費用	0	0	0	0	34,697	0	34,697	
法定福利費	0	0	0	0	19,225	0	19,225	

正味財産増減計算書(内訳表)

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	介護老人保健 施設会計	地域包括支援 センター会計	収 益 事 業	そ の 他 事 業			
				居 宅 介 護 支 援 事 業 所 会 計			
旅費交通費	0	0	0	0	48,000	0	48,000
通信費	0	0	0	0	5,550	0	5,550
光熱水費	0	0	0	0	23,873	0	23,873
修繕費	0	0	0	0	2,537	0	2,537
保険料	0	0	0	0	426	0	426
租税公課	0	0	0	0	300	0	300
雑費	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	457,468	0	457,468
会議費	0	0	0	0	32,314	0	32,314
接待交際費	0	0	0	0	93,464	0	93,464
諸会費	0	0	0	0	320,000	0	320,000
減価償却費	0	0	0	0	46,363	0	46,363
経常費用計(B)	624,893,316	28,208,665	0	30,621,954	1,389,935	0	685,113,870
当期経常増減額(A-B)	△ 24,795,395	336,759	0	1,842,922	△ 1,179,235	0	△ 23,794,949
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	2	0	0	0	0	0	2
固定資産除去損	2	0	0	0	0	0	2
他会計振替額	890,336	0	0	△ 890,336	0	0	0
法人税等充当額	0	0	0	242,700	0	0	242,700
当期一般正味財産増減額	△ 23,905,061	336,759	0	709,886	△ 1,179,235	0	△ 24,037,651
一般正味財産期首残高	1,237,290,522	△ 8,549,040	0	19,334,594	27,150,995	0	1,275,227,071
一般正味財産期末残高	1,213,385,461	△ 8,212,281	0	20,044,480	25,971,760	0	1,251,189,420
II 指定正味財産増減の部							
一般正味財産への振替額	△ 12,790,510	0	0	0	0	0	△ 12,790,510
当期指定正味財産増減額	△ 12,790,510	0	0	0	0	0	△ 12,790,510
指定正味財産期首残高	313,799,549	0	0	0	0	0	313,799,549
指定正味財産期末残高	301,009,039	0	0	0	0	0	301,009,039
III 正味財産期末残高	1,514,394,500	△ 8,212,281	0	20,044,480	25,971,760	0	1,552,198,459

**財産目録**  
2022年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	538,533
	普通預金	常陽銀行取手支店	〃	72,961,701
	普通預金	常陽銀行取手支店	〃	956,706
	普通預金	常陽銀行取手支店	〃	2,546,596
	普通預金	常陽銀行取手支店	〃	2,857,999
	普通預金	筑波銀行取手支店	〃	10,233,113
	普通貯金	茨城みなみ農協寺原支店	〃	237,111
	普通預金	みずほ銀行取手支店	〃	130,527
	普通預金	筑波銀行西取手支店	〃	11,028
	普通預金	中央労働金庫取手支店	〃	212,895
	普通預金	水戸信用金庫取手支店	〃	293,425
	普通預金	茨城県信用組合取手支店	〃	47,663
	定期預金	中央労働金庫取手支店	〃	5,558,178
	定期預金	水戸信用金庫取手支店	〃	20,000,000
	立替金	委託業者光熱水費として	委託業者の立替分として	553,942
	医業未収金	国保連収益として	公益目的事業、収益事業の収益として	89,353,836
	未収金	委託事業費として	〃	7,968,760
	貯蔵品	施設会計通所利用者用図書カードとして	公益目的事業として	29,000
	貸倒引当金	施設会計利用料	公益目的事業の医業未収分として	△ 527,945
	他会計へ配賦	減価償却費、建物、建物更新、建物維持	公益目的事業から収益事業、法人会計へ	91,474,676
流動資産合計				305,437,744
(固定資産)	基本財産			
	定期預金	常陽銀行取手支店		10,000,000
	定期預金	筑波銀行取手支店	公益目的保有財産であり運用益を公益目的事業の財源として使用している。	10,000,000
	定期貯金	茨城みなみ農協寺原支店		7,000,000
	定期預金	みずほ銀行取手支店		8,000,000
特定資産	建物更新引当預貯金			
	定期預金	常陽銀行取手支店		96,089,476
	定期貯金	茨城みなみ農協寺原支店		10,129,749
	定期貯金	茨城みなみ農協寺原支店		10,129,749
	定期貯金	茨城みなみ農協寺原支店		10,129,749
	定期貯金	茨城みなみ農協寺原支店		10,129,749
	定期貯金	茨城みなみ農協寺原支店		10,129,749
	定期貯金	茨城みなみ農協寺原支店	公益目的事業及び収益事業等の積立資産であり、建物更新引当資産として管理されている資産	10,129,749
	定期貯金	茨城みなみ農協寺原支店		5,000,000
	定期貯金	茨城みなみ農協寺原支店		6,669,000
	定期預金	水戸信用金庫取手支店		70,944,328
	定期預金	水戸信用金庫取手支店		44,526,333
	定期預金	中央労働金庫取手支店		89,507,827
	定期預金	中央労働金庫取手支店		30,825,467
	建物設備維持引当預貯金			
	定期預金	中央労働金庫取手支店		8,244,906
	定期預金	中央労働金庫取手支店		42,373,334
	定期預金	三井住友銀行取手支店		30,310,137
	定期預金	みずほ銀行取手支店	公益目的事業の積立資産であり、建物設備維持引当資産として管理されている資産	20,133,789
	定期預金	みずほ銀行取手支店		5,056,794
定期預金	茨城県信用組合取手支店		10,127,716	
定期預金	茨城県信用組合取手支店		7,208,222	



**財産目録**  
2022年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
退職給付引当預貯金	定期預金 茨城県信用組合取手支店		9,895,082	
	定期預金 筑波銀行西取手支店 定期預金 三井住友銀行取手支店	公益目的事業の積立資産であり、退職給付引当資産として管理されている資産	10,135,862 606	
建物	1572.63㎡ 取手市野々井1926-8	共有財産であるため、使用面積割合により、公益目的事業、収益事業、法人会計で按分している。	917,980,699	
その他の固定資産	構築物一式	構築物(外溝・駐車場・植栽)	共有財産であるため、使用面積割合により、公益目的事業、収益事業、法人会計で按分している。	1,358,777
	什器備品一式	什器備品(厨房設備更新)	公益目的事業及び収益事業に使用	2,681,804
	車両	車両7台(特装車4台・ワゴンR・配膳車4台)	公益目的事業及び収益事業に使用	2,784,006
	医療用器械一式	医療用器械(特浴槽/ベッド)	公益目的事業で使用	18,901,893
	その他の器械一式	その他の器械(厨房器具)		110,445
	施設利用権	水道施設負担金		332,428
	ソフトウェア	計算ソフト		111,601
	長期医業未収金	利用料未収分	公益目的事業で使用	232,461
	長期貸付金	奨学金支給	公益目的事業で使用	118,000
固定資産合計			1,517,309,738	
資産合計			1,822,747,482	
(流動負債)	未払金	非常勤職員給与	公益目的事業職員給与	5,804,040
		食堂運営委託費	公益目的事業の費用	4,704,404
		賃借料	公益目的事業及び収益事業の費用	782,691
		光熱水費	公益目的事業、収益事業等、法人会計の費用	2,937,392
		その他の事業費	公益目的事業及び収益事業、法人会計の費用	22,693,609
	賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	26,018,852
	職員預り金	職員に対するもの	公益目的事業職員預り金	2,472,951
	法人税等充当金	法人税に対するもの	収益事業の費用	242,700
他会計から配賦	減価償却費、建物、構築物	収益事業、法人会計から公益目的事業へ	91,474,676	
流動負債合計			157,131,315	
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	113,417,708
固定負債合計			113,417,708	
負債合計			270,549,023	
正味財産			1,552,198,459	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法  
定額法による。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金	職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合額に相当する金額を計上している。なお、基準変更時差異（59,804,925円）については、平成23年度から、12年間で費用処理している。
賞与引当金	職員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に対応する支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
貸倒引当金	医業未収金の貸倒損失に備えるため、法定繰入率により計上している。

(3) 消費税等の会計処理  
免税事業者に該当するため、会計処理は税込方式を適用している。

(4) リース取引の処理方法  
少額なものを除き、購入時に固定資産として計上している。  
減価償却費相当額は、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法で算定している。

(5) 受取補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
業務委託金収益      取手市との委託事業による補助金

(単位：円)

科 目	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
業務委託金	取手市	0	30,233,976	30,233,976	0
合 計		0	30,233,976	30,233,976	0

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産引当預貯金	35,000,000	0	0	35,000,000
建物更新引当預貯金	391,731,176	2,480,000	0	394,211,176
建物設備維持引当預貯金	121,736,898	1,718,000	0	123,454,898
退職給付引当預貯金	20,030,944	606	0	20,031,550
建物	948,676,323	0	30,695,624	917,980,699
合 計	1,517,175,341	4,198,606	30,695,624	1,490,678,323

3. 基本財産及び特定資産の財産等の内訳

基本財産及び特定資産の財産等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味財 産からの充当額)
基本財産			
基本財産引当預貯金	35,000,000	(35,000,000)	
小 計	35,000,000	(35,000,000)	
特定資産			
建物更新引当預貯金	394,211,176		(394,211,176)
建物設備維持引当預貯金	123,454,898		(123,454,898)
退職給付引当預貯金	20,031,550		(20,031,550)
建物	917,980,699	(266,009,039)	(651,971,660)
小 計	1,455,678,323	(266,009,039)	(1,189,669,284)
合 計	1,490,678,323	(301,009,039)	(1,189,669,284)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	2,164,931,150	1,246,950,451	917,980,699
構築物	66,600,950	65,242,173	1,358,777
什器備品	19,219,231	16,537,427	2,681,804
車両	32,850,210	30,066,204	2,784,006
医療用器械	74,355,445	55,453,552	18,901,893
その他の器械	7,046,780	6,936,335	110,445
施設利用権	4,155,359	3,822,931	332,428
ソフトウェア	8,665,140	8,553,539	111,601
合 計	2,377,824,265	1,433,562,612	944,261,653

5. 担保に供している資産  
 担保に供している資産はない。
6. 保証債務等の偶発債務  
 保証債務等の偶発債務はない。
7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	12,790,510
合 計	12,790,510

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	24,769,940	26,018,852	24,769,940	0	26,018,852
退職給付引当金	96,929,839	16,487,869	0	0	113,417,708
貸倒引当金	△ 501,382	0	26,563	0	△ 527,945

## 監査報告書

公益財団法人 取手市健康福祉医療事業団  
理事長（代表理事） 藤井信吾 様

私たち監事は、2021年4月1日から2022年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査報告

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行状況に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2022年5月10日


公益財団法人 取手市健康福祉医療事業団

監事

石橋大輔 

公益財団法人 取手市健康福祉医療事業団

監事

倉持和子 

## 2022年度公益財団法人取手市健康福祉医療事業団事業計画

### I 基本方針

当事業団は取手市域における高齢者等の健康・医療・福祉に関する総合的な向上に寄与することを目的としています。その目的を果たすべく、最新の感染症対策を行ったうえで、高齢者等への総合的な介護事業を進めてまいります。

より良きサービスが提供できるように、努力を重ねて、ご利用される皆様にご安心してご利用いただけるように、以下の事業を進めてまいります。

(新型コロナウイルス等の感染症の拡大状況により、一部の事業計画が実施できない場合があります。)

#### <理念>

- 1 ご利用者様の尊厳を守ります。
- 2 安全に配慮しながら、ご利用者様の生活機能の維持・向上を目指し、総合的に支援します。
- 3 ご家族や地域の人々・関係機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるように支援します。

#### <実践内容>

ご利用者様のケアの実践としてTHF運動を推進して、安心安全のケアサービスを提供いたします。

- 1 Thinking care ご利用者様の立場に立って考える介護
- 2 Hugging care ご利用者様の考えに寄り添う介護
- 3 Follow up care 在宅復帰後もつながりを持ち最後まで関わっていく介護

### II 公益事業

- 1 介護老人保健施設サービス及び短期（予防）入所療養介護サービス（ショートステイ）の運営

#### (1) 生活困難者への支援を目的とした介護老人保健施設の運営

社会福祉法に定める第2種社会福祉事業（自己負担費用の無料又は低額）を行う介護保険施設を運営しています。

これは、生活困難者に対する支援や利益の保護及び地域における社会福祉の推進を図ることを目的として、利用料の一部を減免しているものです。

また、短期（予防）入所療養介護サービスでは施設の空きベッドを短期間利用し、在宅生活における身体的機能の低下の予防や家族の介護負担の軽減を目的に事業を行っています。短期（予防）入所療養介護サービスも、生活困難者への支援を目的に減免規程を定め、利用料の一部を減免するサービスを実施しています。

## (2) 介護老人保健施設の運営

介護老人保健施設の特徴は、医師、看護職、介護職、理学・作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士等の多職種がご利用者様の身体機能に合ったケアプランを立案し、リハビリテーション等を行い、自立した在宅生活が営めるようにする施設です。地域包括ケアシステムに示された地域連携を図りながら、ご利用者様の在宅復帰を着実に推進してまいります。

### ① 家族会

ご家族からの施設評価としての意味合いや、日頃の悩みを話し合っていく機会を作り、情報の共有の場としての機能を強化してまいります。

### ② 安全や衛生の管理

#### (ア) リスク管理の徹底

要介護状態の高齢者は免疫力の低下を伴っているため、健康・安全両面でハイリスクグループであり、集団生活という状況に起因するリスクや、地域に開かれた施設であるがゆえのリスクを常に抱えています。新規のご利用者様や職員を含めた感染症対策を第一義と考え徹底した管理を行い、安心してご利用いただけるよう、安全・衛生委員会を中心にリスク管理を徹底してまいります。

#### (イ) 感染症対策の徹底

新型コロナウイルス等の全ての感染症については、最新の対策マニュアルを遵守して対応しまん延防止に努めてまいります。

また、管理する上で欠かせない、衛生備品（マスク・手袋等）についても保管数を見直し、通常備蓄の3倍の備品を確保して、不測の事態に備えてまいります。

#### (ウ) 事故や自然災害や感染症等への対応

現在、施設内での事故防止対策として安全・衛生委員会を設置してひやりはっと報告に基づいて、各事例を多方面から分析検討し、事故予防の対策を図っております。事故が起きてからではなく、未然に防ぐため、ご利用者様個別のアセスメントのみならず、ケアプラン・介護状況・環境・連携体制に至るまできめ細かく検討し、ご利用者様に安心安全なサービスの提供ができるように引き続き努力してまいります。

また、災害時に持続可能な運営を図るため、業務継続計画書（BCP）を基に自然災害や感染症等を想定した対応のシミュレーションを重ねて不測の事態に備えてまいります。

### ③ 個別ケアの充実

THFケアをより実践化させたユマニチュード（ご利用者様の目線で正面から見つめ・優しい前向きな事を何度も話しかけ・ご利用者様と触れ合いながら寝たきりにならないようになるべく立位保持を促す。以上4つの介助方法を用いた手法）を柱にした介護を実践してまいります。



また、老人保健施設の特徴の一つでもある多職種（医師、看護職、介護職、理学・作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士、ケアマネージャー等）協働でご利用者様の個別ケアの充実を更に高めてまいります。

(ア) 要介護状態の重度化への対応

胃ろう・CV挿入者へのケアの充実を図ってまいります。

(イ) ターミナルケア（エンドオブライフケア）の充実

毎月のターミナルケア委員会を中心に、ご利用者様及びご家族の皆様安心してより良き終末期ケアの提供ができるよう充実させてまいります。

(ウ) 栄養改善の取組み

低栄養リスクの高いご利用者様に対して、多職種が協働して低栄養状態を改善するための計画を作成して低栄養リスクの改善に努めてまいります。

④ 「食」に関する安心安全サービスの充実

施設の生活の中で、ご利用者様が一番楽しみにしているものの一つとして食事が挙げられます。管理栄養士の管理のもと、安全な食材料の提供のため品質管理を徹底して感染症対策をしっかりと立てて適切な食事摂取が行われるよう支援します。

また、より一層食を楽しんで頂けるように様々な企画を立ててまいります。

<食事プロジェクト>

- ・毎月のお楽しみ献立の拡充
- ・仕出し弁当（様々な種類のお弁当を用意して、その中から好きなお弁当を選んでいただき、食を楽しむ企画です。）
- ・毎月のイベント（乳製品・フルーツ・ケーキ等）
- ・2選択メニューの実施（おかずを2種類から選択できるサービスです。通所限定サービスではデザートや付け合わせを2種類の中から選択できるサービスもあります。）
- ・通常献立とは異なった12種類の特別メニュー（和・洋・中）から選んで楽しんでいただくサービスです。

<認知リハビリを兼ねたクラブ活動>

- ・調理クラブ（ご利用者様が食べたいメニューから、それに必要な材料まで購入して調理していくクラブ活動です。）

⑤ リハビリ専門施設としての更なる充実

在宅復帰施設としての要であるリハビリを更に充実して、安心して在宅生活ができるように支援いたします。

また、在宅復帰されたご利用者様のご自宅に訪問し、生活面でのフォローアップを中心に在宅復帰後のサポート体制を充実させ、安心して生活できるようにしてまいります。

(ア) リハビリテーションの多様化

様々な状態に合わせたリハビリテーションを行い、身体機能の維持向上を目指します。

#### <個別生活動作療法>

摂食及び嚥下練習、関節可動域運動及びポジショニング（姿勢維持のための練習）、起居動作練習、ベッドサイドでの起立・立位保持練習、移乗動作練習、歩行練習、トイレ動作練習、床上動作練習、階段（段差）昇降練習、家事動作練習

#### <物理療法（疼痛の緩和）>

ホットパック（湿式・乾式）、マイクロ波、低周波、足浴

#### <浮腫療法>

リンパマッサージ、メドマー（治療器械）、筋力増強運動（マシンを使った練習を含む）、足浴

#### <個別及び集団での認知療法>

リアリティーオリエンテーション（見当識の訓練）、学習療法、回想法、運動療法、リラクゼーション・マッサージ療法、作業療法

#### <音楽療法>

歌うことや楽器を使用して、音楽の持つ生理的・心理的・社会的働きを、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上に向けて、意図的、計画的に行います。

#### (イ) 機器の拡充

リハビリテーション機器や物理療法機器を使用し、身体機能の維持向上を目指します。

#### (ウ) 在宅復帰のご利用者様への退所前後訪問の実施

在宅復帰されるご利用者様のご自宅に退所前後に訪問して、快適な生活が営めるように専門職の観点から必要なサービス計画を立案します。

## 2 通所リハビリテーションサービスの運営

### (1) 通所リハビリテーションサービスの運営

在宅生活の維持及び家族の介護負担の軽減を目的に実施しています。具体的には、通所リハビリ計画に基づき、心身の機能の維持回復を図ることを目的に、医師、看護職、介護職、理学・作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士等がリハビリを実施しています。

また、通所リハビリテーションサービスも生活困難者への支援を目的に減免規程を定め、利用料の一部を減免するサービスを実施しています。本年度も安心して在宅生活が営めるようサービスの向上に努めてまいります。

### (2) 感染症対策の徹底

新型コロナウイルス等の全ての感染症については、最新の対策マニュアル

を遵守して対応し、まん延防止に努めてまいります。

また、管理する上で欠かせない、衛生備品（マスク・手袋等）についても保管数を見直し、通常備蓄の3倍の備品を確保して、不測の事態に備えてまいります。

### （3）通所リハビリテーションの概要

在宅生活の要である通所リハビリテーションは、他の通所サービスとは異なり、医師、看護職、介護職、理学・作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士等の多職種が、個別ケアプランに基づきリハビリテーションを実施しています。

また、単にリハビリテーションの提供だけでは通う楽しみも半減してしまいます。そうした観点より、ご利用者様にご満足していただけるように各種イベントを開催して、楽しみながらリハビリが行えるサービスの提供に努め継続したリハビリテーションの効果で身体機能の維持向上のため、下記の療法を実施してまいります。

#### <個別生活動作療法>

関節可動域運動及びポジショニング（姿勢維持のための練習）、起居動作練習、移乗動作練習、歩行練習、トイレ動作練習、床上動作練習、階段（段差）昇降練習

#### <物理療法（疼痛の緩和）>

ホットパック（湿式・乾式）、マイクロ波、低周波、足浴

#### <浮腫療法>

リンパマッサージ、メドマー（治療器械）、筋力増強運動（マシンを使った練習を含む）、足浴

#### <個別及び集団での認知療法>

リアリティーオリエンテーション（見当識の訓練）、学習療法、回想法、運動療法、リラクゼーション・マッサージ療法、作業療法

#### <音楽療法>

歌うことや楽器を使用して音楽の持つ生理的・心理的・社会的働きを、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上に向けて、意図的、計画的に行います。

#### <機器の拡充>

リハビリテーション機器や物理療法機器を使用し、身体機能の維持向上を目指します。

#### <各種イベント等>

ご利用される皆様に喜んでいただけるイベント等を立案して、通う楽しみを提供し、継続したリハビリの提供ができるようにしてまいります。

月例会 毎月イベントを開催して、通う楽しみを提供します。

クラブ活動 リハビリの一環でもあるクラブ活動を更に充実させ、活動意欲の向上に努めます。

### 3 地域包括支援センター事業の運営

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳ある生活をつづけることができるようにするため、心身の健康の維持、生活の安定のために必要な相談・援助を行うことにより、福祉の増進及び保健医療の向上を図り、包括的に支援していく中で地域包括ケアシステムの確立を目指します。

また、地域包括ケアシステムの推進を担う中核機関として、地域住民一人ひとりに対する個別的なサービスの調整、地域におけるネットワークの構築・再生等、地域の様々なニーズに応えることができる高齢者福祉の「ワンストップサービスの拠点」となることを目指し、各種の事業を実施してまいります。

#### (1) 包括的支援事業

##### ① 総合相談支援業務

###### <実態把握>

窓口や電話での相談を始め、地域住民からの連絡、介護予防教室等の参加状況の把握、独居又は高齢者世帯等支援を要する家庭への訪問などを行うことにより、地域の高齢者の心身の状況や家庭環境等についての実態調査を行うことで、地域に存在する隠れた問題やニーズを発見し、必要に応じ一般介護予防事業につなげる等、早期対応できるようにします。

###### <総合相談業務>

地域において安心できる拠点としての役割を果たすため、関係機関との連携のもと様々な相談内容について、総合的かつ迅速に対応できる体制を作ります。介護保険サービス以外にも様々な社会資源を把握し、相談者への適切な支援につなげるようにします。

###### <地域支援ネットワーク構築業務>

効率的・効果的に地域包括支援センターの業務を行い、支援を必要とする高齢者を見出し、保健・医療・福祉サービスを始めとする適切な支援につなぎ、継続的な見守りを行い、更なる問題の発生を予防します。

また、地域住民等が主体となって行う地域介護予防活動支援事業に係るサポーター活動の支援や健康相談・教育等を実施し、地域団体等と日頃から連携を図り、実際の活動に活用できるように体制を強化します。

これにより、閉じこもり等による廃用症候群の予防に資するほか、虐待等困難事例について早期に発見し、介入あるいは見守り活動を行うことができるようにします。

##### ② 権利擁護業務

###### <成年後見制度の活用>

認知症などにより判断能力の低下が見られる場合には、適切な介護サービス利用や、金銭管理、法的行為などのため成年後見人制度等を活用した支援を行います。

＜高齢者虐待への対応＞

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、速やかに当該高齢者の状況を把握し、市と連携を図りながら適切な対応を行います。

＜困難事例への対応＞

困難事例を把握した場合は、実態把握の上、地域包括支援センターの専門職（保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員）が連携して対応を検討します。

＜消費者被害の防止＞

地域団体・関係機関との連携のもと、消費者被害情報の把握を行い、情報伝達と適切な対応により被害を未然に防ぐように支援するとともに、被害の回復のための機関を紹介します。

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

＜包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築＞

施設・在宅を通じた地域における包括的・継続的なケアを実施するため、関係機関との連携を構築し、地域の介護支援専門員が介護保険サービス以外の様々な社会資源（地域の活力）を活用できるように、地域の連携・協力体制を整備します。

＜介護支援専門員に対する支援・指導並びに被保険者に対する包括的かつ継続的な支援の環境の整備＞

居宅介護支援事業所の介護支援専門員の日常業務の実施に関し、専門的な見地からの個別指導や相談への対応を行います。

また、取手市介護支援専門員連絡協議会へ参加し情報提供や活動支援を行うほか、事例検討会・研修会を開催し、介護支援専門員の資質の向上を図るための支援を行うとともに、地域の介護支援専門員が、日常的に円滑な業務を実施できるように、介護支援専門員のネットワークの構築に努めます。

④ 地域ケア個別会議の充実

介護支援専門員が抱える困難事例や、地域住民や関係機関による支援要請事例等について、多職種による検討を行い、自立支援に資するケアマネジメントの支援並びに地域で不足している社会資源の把握及び開発につながるよう、地域ケア個別会議の充実に努めます。

また、本人の自立支援・重度化防止を図るための介護予防のための地域ケア個別会議を実施します。

⑤ 認知症施策の推進

日々の総合相談や認知症相談により支援を必要とする住民の把握を行い、相談後カンファレンスに参加する等、認知症の疑いのある者の早期発見・対応、適切なサービス利用や家族支援、生活環境の調整等を行います。

また、認知症サポーター養成講座の開催等を通じて、地域住民への正しい知識の普及を図ります。

さらに、認知症地域支援推進員や認知症初期集中支援チームと連携し、認知症の人やその家族が状況に応じて必要な医療や介護等のサービスが受けられ

るよう、ケア体制の構築に努めます。

#### ⑥ 在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者に、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、市と共同で医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進するため、取手市医師会が実施する事業に協力します。

#### ⑦ 生活支援サービス（介護予防サービス含む）の体制整備

高齢者が生きがいを持ちながら暮らしていくためには、日常生活を支えていく生活支援サービス（介護予防サービス含む）の体制整備を図っていくことが必要不可欠であり、多種多様なサービスの充実を図るため、生活支援コーディネーターと連携するとともに、協議体を実施し協働でその取り組みを推進します。

なお、介護予防のための地域ケア個別会議には、生活支援コーディネーターも参画し、充実した生活支援サービスの体制整備を推進します。

### (2) 第1号介護予防支援事業

介護予防・日常生活支援総合事業のうち、基本チェックリスト該当者に対して、介護予防及び日常生活支援を目的として、その心身の状況、置かれている環境、その他の状況に応じて、その選択に基づき、訪問型サービス、通所型サービス、その他生活支援サービス等適切なサービスが包括的かつ効果的に提供されるよう必要な援助を行います。

### (3) その他

厚生労働省が作成した地域包括支援センター業務マニュアルをはじめ、地域包括支援センターの設置運営や地域支援事業の実施についての厚生労働省からの通知に沿って、地域支援事業を実施するものとします。

また、各事業の実施に当たっての実施方法及び各種様式などについては、受託仕様に則り行ってまいります。

## 4 職員の処遇改善

社会問題となっている人材の不足を解消するために、今まで以上に働く人が魅力を感じる職場づくりを目指し、以下の充実を図ってまいります。

### (1) 人事考課

キャリアパス（職員の資格や能力、勤続年数等に応じて、具体的な処遇アップやポスト、役職（処遇や役職のステップアップ経路）を決める等級制度）を確実にを行い、職場において自己を十分に発揮できるように職員のやる気を鼓舞してまいります。

### (2) 職員教育制度の充実（オンライン研修等含む）

年間教育プログラムを計画して、個々のスキルアップを図ります。特に、認知症ケアに関しては実践者研修・実践リーダー研修・指導者研修等を介護職員中心に受講して認知症対応力向上促進に努めてまいります。

また、他の先進施設への実務研修や勉強会等の拡充、外部研修会・老人保健施

設協会主催の全国大会や県大会での研究発表等への参加を通じて、看護・介護・リハビリ等のスタッフ間で技能向上に努めた交流を図ってまいります。

### (3) 奨学金制度

職員のスキル向上を目的とした奨学金制度を充実させ、資格取得を支援し、より良いケアの提供に努めてまいります。

### (4) 健康管理部による健康管理の徹底

介護施設で働く職員環境の改善や職員の健康管理を目的に、産業医の指導のもと、積極的かつ効果的に職員の健康管理に努めてまいります。

#### ① 健康管理活動

- ・定期健康診断実施後及びストレスチェック実施後の産業医による保健指導及び健康相談
- ・労働安全衛生法に基づくストレスチェック

#### ② 教育活動

- ・産業医による健康セミナー
- ・メンタルヘルスセミナー
- ・防災及び感染症対策シミュレーション

#### ③ 健康づくり活動

- ・健康ニュース（新聞）の発刊
- ・職員への健康セミナー参加等推進活動

#### ④ 職員の福利厚生

- ・職員の働く意欲やスキルアップを鼓舞するための奨学金制度の継続
- ・資格取得のための支援
- ・資質向上のための研修、技術指導等による職員の能力向上
- ・休暇制度の充実によるストレスの改善

## 5 高齢者の公衆衛生に関する指導相談事業

<地域貢献事業及び相談援助事業>

「緑寿荘セミナー」の開催

一般市民を対象に、できる限り要介護状態にならないための健康維持に関する各種講座を開催し、地域高齢者へ健康維持の啓発活動を行ってまいります。

「認知症予防セミナー及び緑寿荘カフェ」の開催

一般高齢者を対象に認知症予防セミナーを開催し、認知症に関する啓発及び認知症予防のための講義やトレーニングを実施してまいります。

また、セミナー終了後にオレンジカフェを開き、悩みや情報を共有しながら交流を図ることを目的に開催してまいります。

「介護教室」の開催

老人保健施設は在宅復帰を推進する施設です。その際、大事になってくるのは

ご自宅での介護方法です。ご家族様の目線に立ち、排泄・入浴・食事等の基本の介護技術を学び、安心して在宅復帰できるように支援してまいります。

「健康なんでも相談」の実施

電話・FAX・メール等を利用して、取手市民の健康に関する相談を受け付け、迅速に具体的解決方法を相談者へ回答いたします。

<市からの受託事業>

「元気ハツラツ教室」の開催

取手市からの受託事業で、高齢者の方で運動機能の低下が見られる方に運動機能の向上を目的とした介護予防事業を専門家の指導のもと実施してまいります。

### Ⅲ その他の事業

<居宅介護支援事業>

高齢者が可能な限り居宅において、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮して、支援を行ってまいります。そのためにも専門性の高い介護支援専門員を育成し、地域社会に信頼される事業所の体制作りを目指します。

また、地域の高齢者の情報窓口である民生委員等の皆様と今まで以上に情報を共有し、安心して生活できるよう支援してまいります。

#### 1 地域に信頼される居宅介護支援事業所として

(1) 定期的な会議を通じて各介護支援専門員のケース情報を共有し、いつでもバックアップを行えるチームケアの体制を構築してまいります。

(2) 24時間の相談体制により、ご利用様が安心して在宅での生活が継続できるようにしてまいります。それと同時に、緊急時に対応できるように対処してまいります。

#### 2 多様なニーズを持つご利用者様に対応できる介護支援専門員の育成

(1) 計画的な事業所内研修の実施により、個々の知識と援助技術を深めてまいります。

(2) 各種研修会等へ参加し、地域の介護支援情報の把握・介護保険制度の変化等の情報を収集し、適切な援助を行えるようにしてまいります。

### Ⅳ 設備の更新及び修繕

長期修繕計画に基づき計画的修繕を実施して、安心安全に施設をご利用いただけるように次の修繕等を計画しています。

(1) 施設外壁塗装及び屋上防水改修工事

(2) 高圧引き込みケーブル更新工事（2021年度に部品が調達できないため）

(3) 非常用発電機の修繕

### Ⅴ 会計別予算計上



## 1 法人会計

- (1) 公益財団法人の管理運営
- (2) 理事会・評議員会の開催

## 2 介護老人保健施設会計

- (1) 介護老人保健施設入所・短期入所・通所リハビリテーション等の事業運営
- (2) 季節行事の実施（入所・通所）毎月行う季節イベント・緑寿荘セミナー等
- (3) 設備・修繕等
- (4) 職員研修の実施
- (5) 建物更新引当資産及び建物設備維持引当資産の管理

## 3 地域包括支援センター会計

- (1) 包括的支援事業
- (2) 介護予防支援業務
- (3) 職員研修の実施

## 4 居宅介護支援事業所会計

- (1) 介護保険制度の相談等
- (2) 介護（介護予防）サービス計画の実施
- (3) 受託契約の履行（介護保険認定調査の実施等）
- (4) 職員研修の実施

2022年度

予 算 書

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月 31日

公益財団法人取手市健康福祉医療事業団

介護老人保健施設会計

地域包括支援センター会計

居宅介護支援事業所会計

法 人 会 計

収支予算書内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	介護老人保健施設 会計	地域包括支援センター 会計	居宅介護支援事業所 会計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	1,000	0	1,000
基本財産受取利息	0	0	0	1,000	0	1,000
特定資産運用益	50,000	0	0	0	0	50,000
特定資産受取利息	50,000	0	0	0	0	50,000
事業収益	629,467,000	715,000	29,930,000	0	0	660,112,000
介護保健施設介護料収益	405,169,000	0	0	0	0	405,169,000
居宅介護料収益	117,151,000	0	0	0	0	117,151,000
利用者等利用料収益	107,147,000	0	0	0	0	107,147,000
居宅介護支援料収益	0	0	29,930,000	0	0	29,930,000
介護予防収益	0	715,000	0	0	0	715,000
受取補助金等	13,030,000	30,641,000	2,586,000	0	0	46,257,000
業務委託金	240,000	30,641,000	2,586,000	0	0	33,467,000
受取補助金振替額	12,790,000	0	0	0	0	12,790,000
雑収益	690,000	0	105,000	0	0	795,000
経常収益計 (A)	643,237,000	31,356,000	32,621,000	1,000	0	707,215,000
(2) 経常費用						
事業費	687,378,800	32,243,000	33,040,200	0	0	752,662,000
役員報酬	350,000	6,000	6,000	0	0	362,000
給与手当	303,064,000	22,744,000	18,159,000	0	0	343,967,000
臨時雇賃金	54,725,000	0	3,255,000	0	0	57,980,000
退職給付費用	25,717,000	480,000	480,000	0	0	26,677,000
法定福利費	47,277,000	2,770,000	3,057,000	0	0	53,104,000
医薬品費	5,029,000	0	0	0	0	5,029,000
施設療養材料費	1,467,000	0	0	0	0	1,467,000
その他の材料費	13,240,000	0	0	0	0	13,240,000
介護給付費減免	8,995,000	0	0	0	0	8,995,000
福利厚生費	1,211,000	56,000	42,000	0	0	1,309,000
旅費交通費	69,000	407,000	0	0	0	476,000
通信費	882,000	329,000	329,000	0	0	1,540,000
減価償却費	56,740,000	10,000	1,868,000	0	0	58,618,000
施設消耗器具備品費	3,096,000	0	0	0	0	3,096,000
消耗器具備品費	284,000	127,000	40,000	0	0	451,000
会議費	0	10,000	0	0	0	10,000
消耗品費	8,126,000	628,000	275,000	0	0	9,029,000
修繕費	38,636,800	50,000	663,200	0	0	39,350,000
職員被服費	1,078,000	60,000	60,000	0	0	1,198,000
車両費	1,951,000	182,000	287,000	0	0	2,420,000
光熱水費	19,107,000	600,000	676,000	0	0	20,383,000
印刷製本費	41,000	0	0	0	0	41,000
賃借料	14,186,000	2,996,000	2,446,000	0	0	19,628,000
保険料	1,079,000	183,000	200,000	0	0	1,462,000
租税公課	0	31,000	373,000	0	0	404,000
雑費	4,274,000	202,000	10,000	0	0	4,486,000
委託費	76,351,000	100,000	743,000	0	0	77,194,000
研修費	403,000	272,000	71,000	0	0	746,000
管理費	0	0	0	1,601,000	0	1,601,000
役員報酬	0	0	0	320,000	0	320,000
給与手当	0	0	0	133,000	0	133,000
退職給付費用	0	0	0	21,000	0	21,000
法定福利費	0	0	0	20,000	0	20,000
旅費交通費	0	0	0	100,000	0	100,000
通信費	0	0	0	10,000	0	10,000
減価償却費	0	0	0	50,000	0	50,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0
接待交際費	0	0	0	100,000	0	100,000
諸会費	0	0	0	321,000	0	321,000
光熱水費	0	0	0	20,000	0	20,000
会議費	0	0	0	40,000	0	40,000
租税公課	0	0	0	5,000	0	5,000
雑費	0	0	0	3,000	0	3,000
委託費	0	0	0	458,000	0	458,000
経常費用計 (B)	687,378,800	32,243,000	33,040,200	1,601,000	0	754,263,000
当期経常増減額 (A-B)	△ 44,141,800	△ 887,000	△ 419,200	△ 1,600,000	0	△ 47,048,000
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 44,141,800	△ 887,000	△ 419,200	△ 1,600,000	0	△ 47,048,000

## 収支予算書内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
	介護老人保健施設会計	地域包括支援センター会計	居宅介護支援事業所会計			
一般正味財産期首残高	1,333,835,000	△ 7,700,000	27,962,000	25,954,000	0	1,380,051,000
一般正味財産期末残高	1,289,693,200	△ 8,587,000	27,542,800	24,354,000	0	1,333,003,000
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	△ 12,791,000	0	0	0	0	△ 12,791,000
当期指定正味財産増減額	△ 12,791,000	0	0	0	0	△ 12,791,000
指定正味財産期首残高	301,008,000	0	0	0	0	301,008,000
指定正味財産期末残高	288,217,000	0	0	0	0	288,217,000
III 正味財産期末残高	1,577,910,200	△ 8,587,000	27,542,800	24,354,000	0	1,621,220,000

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入の予定	<input type="checkbox"/>	あ	り	<input checked="" type="checkbox"/>	な	し
金 額	使 途					

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あ	り	<input type="checkbox"/>	な	し
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額			資金調達方法又は 取得資金の使途		
公1	外壁改修工事	34,636,800 円			建物設備維持引当金資産取崩		
公1	非常用発電機修繕	1,750,000 円			建物設備維持引当金資産取崩		
公1	ベッド一式5台及びマット30台購入	4,510,000 円			自己資金		
公1	監視カメラ5台	1,500,000 円			自己資金		
公1	通所車いす用体重計	198,000 円			自己資金		
公1	排泄カート	120,000 円			自己資金		
公1	ロビー用ソファ4台	440,000 円			自己資金		
公1	トイレ用前方ボード	240,000 円			自己資金		
公1	通所用パソコン1台	130,000 円			自己資金		
他	外壁改修工事	563,200 円			建物設備維持引当金資産取崩		
他	非常用発電機修繕	28,000 円			建物設備維持引当金資産取崩		
総 合 計		44,116,000 円					